

みなさんの笑顔をお届けします…

# カメラレポート

毎月15日号は、市民のみなさんに、季節の話題や出来事などを主にお伝えしています。



## 高 山の農業の実力発揮！ 日本農業大賞受賞報告

《3月24日》



意欲的に経営や技術改善に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業者を表彰する日本農業賞の大賞を丹生川町新張の(株)橋場農園が受賞され、市長に報告されました。橋場さんは、「今回の受賞が他の農家の方々の励みになり、また、後に続く人が出てきてくれることを期待します。受賞に恥じないよう、これからも頑張っていきます。」と抱負を語られました。

## よ みがえる平安絵巻 飛驒生きびな祭り

《4月3日》



一之宮地域に春の訪れを告げる恒例行事「飛驒生きびな祭り」が、飛驒一宮水無神社で行われました。

当日はあいにくの天気で、生きびな行列は中止となりましたが、境内からの餅まきなどが行われ、飛驒一円から選ばれた内裏だいりや后きさき、官女などに扮したきらびやかな生きびな9人が、集まった多くの観光客を魅了しました。

## ポ イ捨て等及び路上喫煙禁止条例 古い町並みでの啓発活動

《4月1日》

高山市全域でのごみなどのポイ捨てと指定区域内での路上喫煙を禁止する条例が1日から施行したことに伴い、市民、観光客に知っていただくため、古い町並み周辺で啓発活動を行いました。チラシを受け取った観光客らは、「美しい高山の町並みがこれからもずっと残るように、みんなで協力していかなければいけませんね。」と語っていました。今後は指導員が定期的に巡回を行い、環境美化に努めていきます。



## 高 山市の教育の発展を目指し 高山市教育研究所移転開所式

《4月4日》

これまで冬頭町にあった高山市教育研究所が、一之宮支所に移転し、活動を開始しました。教育研究所では、教職員の資質向上のための研修や、協定を締結している岐阜女子大学や岐阜大学教育学部と連携した活動、市民を対象とした講座などを行います。さらに各学校や市民からの教育に関する相談もお受けします。また、不登校児童生徒が通っている『であい塾』も同時に一之宮で活動を開始します。

